

クロス表による因果分析(2) 離散変数間の連関

1. 順序づけ不能な離散変数の連関
 - ① 順序づけのない離散変数の連関測定：Crammer's V
 - ② 順序づけのある離散変数の連関測定： γ 係数
 - ③ 順位データの相関：スピアマンの順位相関 ρ_s
2. 2×2 表の連関
 - ① ϕ 係数
 - ② オッズ比
3. stata での計算

【演習課題】

1. 父学歴と本人学歴、母学歴と本人学歴、父職種と本人職種、本人職種と階層帰属意識について、それぞれ性別ごとに連関を分析せよ。
2. JGSS-2005 から就労状況の有無に関する 2 値変数を新たに作成し[有職 1, 無職 0, 変数名 xpwk_d]、性別とクロスさせた 2×2 表から、 ϕ 係数およびオッズ比を計算せよ。
3. JGSS-2005 から性別役割意識 (Q54D) に関する 2 値変数を新たに作成し [反対 1, 賛成 0, 変数名 xgenrd_d]、性別との関わりを分析せよ。